



私達は、地域に根ざし、利用して下さる方々の尊厳と生活の質を尊重した医療を提供します

## 栄養・褥瘡対策勉強会を開催しました。



10月12日、院内において職員向けの勉強会を開催いたしました。今回は、藤島病院長が講師となり、経管栄養の種類、問題と対策について、知識を深めました。当院では、職員向け、利用者向けと幅広く、勉強会、研修会を開催しておりますが、引き続き医療の質向上に努めてまいります。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団  
浜松市リハビリテーション病院

〒433-8511 浜松市中区和合町1327-1  
Tel.053-471-8331 Fax.053-474-8819  
ホームページアドレス <http://www.hriha.jp/>  
発行責任者 病院長 藤島 一郎





# お知らせ

## インフルエンザ予防接種のご案内

今年のインフルエンザワクチンは、A 香港型・B 型・新型インフルエンザ(A/H1N1)の3種類に効果があるワクチンです。

当院でも 10月21日(木)からインフルエンザ予防接種を開始します。

予約制となりますので、早めのご予約をお願いいたします。



**接種可能曜日時間**：毎週火・木・金曜日 14：00～16：00

**予約方法**：予約は直接当院窓口までお越しいただくか、下記時間内にお電話でお願いします。(完全予約制)

月～金曜日(8：30～16：00)

予約電話 053-471-8337 (外来受付)

**接種料金**：13歳～4,500円(税込)

65歳～(浜松市在住)浜松市指定自己負担額

## 病院ボランティア募集!!

患者さんの送迎や花壇のお手入れ、患者さんのケア物品のお手伝い、趣味や特技を生かした活動など…皆様で病院のボランティアに参加されませんか？是非！お待ちしております。

**問い合わせ先**：医療福祉相談室

**TEL**：053-471-8351



## 看護師さん募集



リハビリ看護は患者さんの笑顔に出会えます。

お気軽にお問い合わせください。

**連絡先**：事務課 内田・山田

**TEL**：053-471-8331



## 外来診療担当医表

各診療科の担当は、医師等の都合により変更させていただく場合がございます。  
詳しくは、病院玄関の担当医表をご覧ください。

		リハビリテーション科	内科	総合診療科	整形外科	
月	午前	藤 島	中 尾	市 川	—	交代制 北原 <sup>※</sup> /大城 <sup>※</sup>
	午後	—	—	市 川	—	【専門外来】 (スポーツ整形) 北原 <sup>※</sup> /大城 <sup>※</sup>
火	午前	藤 島	國 枝	水 嶋	—	高 橋
	午後	—	—	水 嶋	大久保 <sup>※</sup>	—
水	午前	交代制 重松(第1・3・5週) 山内 <sup>※</sup> (第2・4週)		市 川	—	安 間
	午後	【専門外来(高次脳)】 片 桐 <sup>※</sup> (隔週)		市 川	—	【専門外来】 (スポーツ整形) 安 間
木	午前	重 松	—	水 嶋	—	高橋 町田 <sup>※</sup>
	午後	—	—	水 嶋	—	【専門外来】 (スポーツ整形) 高 橋
金	午前	藤 島	石 橋	中 村	—	安 間
	午後	—	—	中 村	—	—

※非常勤医師

●土曜日は休診となります。

〈受付時間〉 午前 8 : 30 ~ 11 : 00  
午後 1 : 30 ~ 4 : 00

(注) 【スポーツ整形】の診療時間は午後 3 : 00 ~ 5 : 00  
事前に電話または外来窓口にて予約をおとりください。

外来予約・お問合せ: TEL.053-471-8337 (外来窓口)  
地域医療連携室: TEL.053-471-8347 FAX.053-471-8302  
病 院 代 表: TEL.053-471-8331

昨年、新型インフルエンザが流行したところと比べて、現在新型インフルエンザの患者さんは全国的に少なくなっています。しかし、過去の経験から、一度流行がおさまっても再流行する可能性があり、決して安心できません。特に、基礎疾患（慢性疾患）をお持ちの方や妊婦の方などは、新型インフルエンザにかかった時に重症になる（肺炎や脳症などの重い合併症が現れること）可能性が高いため、ワクチンによる予防がとても大切になります。厚生労働省でも今年改めて新型インフルエンザワクチン接種事業をすすめています。前年度は、重症になる可能性が高い方が優先的にワクチンを接種することになっていましたが、今年度は希望される方はどなたでもワクチンを接種することができます。但し1歳未満のお子様は、ワクチンを接種しても十分な免疫をつけることが難しく、効果が小さいと考えられていますので、おすすめしていません。



今年度のインフルエンザワクチンは、①新型インフルエンザ（A/H1N1）と季節性インフルエンザ（A/H3N2とB型）の3つに効果があるワクチン（3価ワクチン）、②新型インフルエンザ（A/H1N1）だけに効果があるワクチン（1価ワクチン）の2種類があります。今年度は1種類の新型インフルエンザと2種類の季節性インフルエンザの、合わせて3種類に効果がある3価ワクチンの接種が広く行われる予定です。特に65歳以上の方は新型インフルエンザだけでなく、季節性インフルエンザにかかった時にも重症となる可能性が高いため、3価ワクチンをおすすめします。

インフルエンザウイルスが体内に入ると細胞で増えると、数日後に熱が出たり喉が痛くなったりする症状が現れます。ワクチン

にはこれら症状の発症をある程度抑え、重症化を防ぐ効果が認められていますが、ワクチンだけで100%新型インフルエンザを防ぐことができるわけではありません。

インフルエンザウイルスは、飛沫感染（せき・くしゃみをあびる）や接触感染（感染したヒトが触ったドアノブなどを直後に触り、その後に口を触り口腔内に入るなど）で感染します。「ワクチンを接種したから新型インフルエンザにかからない！」と考えず、手洗い（外出後以外にも頻回に15秒以上かけて）、うがい、咳エチケット（人に向かって、せきやくしゃみをしないこと）など基本的な対策と合わせて、新型インフルエンザ予防に努めるようにして下さい。



今年も当院では、インフルエンザ予防接種の予約を受け付けております。外来窓口にお気軽にご相談ください。

# 福祉用具⑦食器の工夫

言語聴覚士：前田 広士・市川 悦子・青野 有里・土田ももこ

今回は、「食器の工夫」についてお話しします。

脳卒中の後遺症などで食事がとりにくい方は、その方の症状に応じた対策や工夫が必要です。

後遺症にはさまざまな要素が考えられますが、たとえば、手（右または左）の動きが不自由になることで食器をうまく使えなくなることがあります。また、咀嚼（よくかむこと）や嚥下機能（飲み込み）に障害のある方の場合、食事の形態や水分に調整が必要となる場合があります。いくつかの例をご紹介します。

## 1. 麻痺がある方へのスプーンや箸の工夫

私たちでも、右利きの方が左手で食べようとすると大変ですね。スプーンを持つことができてもすくいにくかったり、食べ物を落としてしまうことがあります。そのようなときには下記のような器具を用いてみることもひとつの方法です。

### ●握りやすいグリップをつける

柄にスポンジやゴムなどを巻いて太くすると持ちやすくなります。

### ●曲がりやすいスプーン（図1）

自由に曲げることで口にいれやすくなることができます。

### ●一体型の箸（図2）

箸を広げたり、つまんだりしやすくなります。また、落としてしまうことが少なくなります。



図 1



図 2

## 2. 皿など食器の工夫

片手（非利き手）で食べようとすると、お皿が動いてしまったり、皿の中の食事がうまくすくえないことがあります。その

ような時には下記のような工夫をしてみてもいかがでしょうか？

### ●加工を施した皿や食器（図3・4）

縁に傾きをつけてあったり、片側が切り立った状態になっているので片手でもすくいやすくなっています。

### ●皿の下に滑り止めを置いて固定する

滑り止めシートやお盆に載せると固定されます。

### ●茶碗ホルダー

茶碗が傾いた状態で固定されます。



図 3



図 4-①



図 4-②

これらの工夫は症状によって異なりますので、一度決めたらそのままではなく、症状の変化に合わせて変更してください。用品を購入しなくても、少しの工夫で食べやすくなる場合もあります。

食器と同様に食べやすい姿勢や環境設定も大切です。例えば、椅子とテーブルの高さを体に合わせたり、落ち着いて食べられる環境に配慮することは、食事を安全に食べていただく際の基本と言えます。また、半側空間無視などの高次脳機能障害がある場合は、食事の進行に合わせて左右のお皿を入れ替える、等の工夫も必要です。

せっかくのおいしい食事ですから、快適に食べたいですね。